

# 幼稚園の先生がやってきた

あきばようちえんの  
みなさん



YAMAHA



幼稚園の先生がやってきた



幼稚園の  
園児と先生がやってきた





幼稚園の  
園児と先生がやってきた

# 幼稚園の先生がやってきた



あきはようちえんの  
みなさん

# 幼稚園の 園児と先生がやってきた





# 幼稚園の 園児と先生がやってきた



# 幼稚園の 園児と先生がやってきた







# 保育園の先生がやってきた





保育園の  
園児と先生がやってきた



保育園の  
園児と先生がやってきた





保育園の  
園児と先生がやってきた



1年生が歌を披露する



小学校の先生が歌を披露する





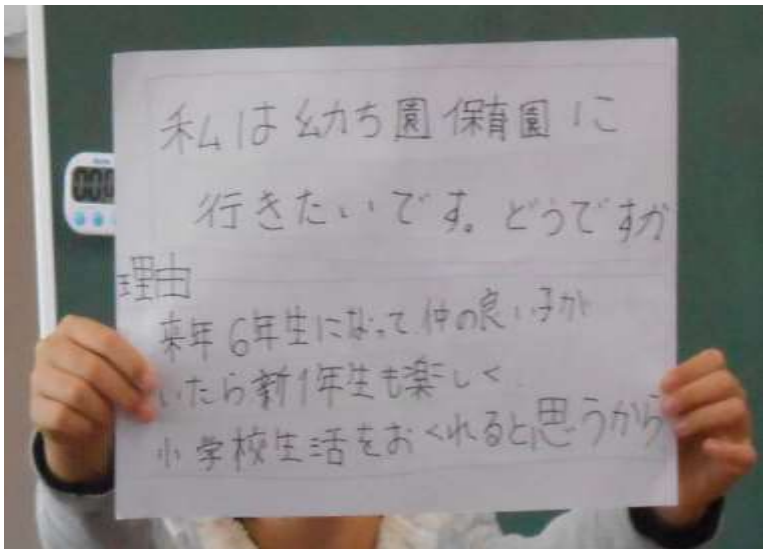
小学校の先生が歌を披露する



「楽しかったね」

# 【ある保育士さんの声】

幼保小の活動を通して、保育に活かせる貴重な知識を得ることができたように感じます。私は、年長児の担任を3年間連続して受け持ち、実際に目で見た小学校での教育を年長児にどのように伝えていくかを繰り返し実践してきました。それが3年目になって大きく深まったことを実感しています。



秋葉小学校5年1組 単元名「輪を広げよう！  
交流大作戦！」(総合的な学習の時間)





# 劇「思いやりの山」練習風景

きっかけになったのは、秋葉小学校校長先生の書かれた物語「思いやりの山」です。年長児は、その物語を5年1組の生徒さんから紙芝居で読んでもらったりしながら興味を深めて、その想いは、園児から自発的に『劇として発表したい』と声があがるまでになり、皆で劇に取り組みました。

『きつねさんはいい人だね』など登場人物の「気持ち」をそれぞれに感じ、園で「思いやりボックス」を使った「人の気持ちを皆で考える学習」にも発展することができました。

また、保護者会主催行事で、秋葉中学校の吹奏楽部の生徒さんから園児へ「ウィンターコンサート」を開催してもらう機会がありました。園児達はその感謝の気持ちを劇「思いやりの山」の披露として表出し、秋葉小学校、秋葉中学校の校長先生方が受け入れてくださいました。中学校の体育館を舞台にした発表、そのつながりに私はとても感動を覚えました。

私は今年度、担任を持たないフリー主任という立場です。これまでの経験を他の保育士に伝えながら、今まで以上に幼保小中の活動を深めていきたいと考えています。ありがとうございました。



## 劇「思いやりの山」練習風景

「くりりんぱ」とお地蔵さんに変身！

開く つなげるとともに



希望をともにつくりだす  
横浜市立秋葉小中併設校